

指標：方面別人口当たり出国日本人数

各地域とも、対東アジアとの交流の比重が高く、増大傾向にある。地方圏で対韓国の人口当たり出国者数が著しく増大しており、直行便就航によるアクセス条件の向上に対応したものと考えられる。地方圏も含め、アジア内での交流が活発化している。また、対北米、欧州の出国者については関東ブロック等と地方圏のブロックとの格差が大きく、これらの方面へのアクセス条件の地域間格差が影響を及ぼしているものと考えられる。

